

ユースボランティア茅ヶ崎 2022 事業報告書



(社福) 茅ヶ崎市社会福祉協議会と(認定特非) NPO サポートちがさきの共催で、中学生から大学生(25歳まで)を対象に夏休みのボランティア体験をコーディネートしています。感染予防対策を講じた上で18回目の実施となりました。

・申込期間 6月1日～7月4日(※定員を大幅に超えた為、検討の結果6月21日に申込を打ち切り)

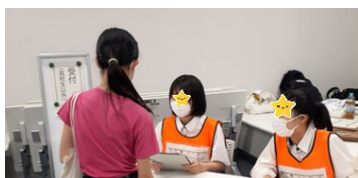
参加者募集チラシは、市内の中学校・高校の全校に配布

・オリエンテーション ①7月8日(金)18:30～20:00、②7月9日(土)15:30～17:00、③同日18:30～20:00 @茅ヶ崎市民文化会館、全3回のいずれかに参加。3日程とも都合がつかない学生を対象に個別対応も実施。(オリエンテーションは参加必須)ボランティアについての説明・注意事項・参加者が体験先を選択し、体験先団体と日程調整、体験内容の確認などを面談にて決定しました。

新型コロナウイルス感染予防対策として、開催時間の短縮、受付での検温や手の消毒、マスク着用を徹底、会場では密を避けたレイアウト(机や椅子の配置)、面談スペースではアクリル板を設置し開催しました。



オリエンテーション



受付



高校生による体験談



団体との日程調整

【体験先の受入団体・施設 21カ所】

生活リハビリクラブ茅ヶ崎
(社福)翔の会 萩園ケアセンター
(社福)翔の会 湘南鬼瓦
(社福)翔の会 ブルーベリー
(社福)翔の会 水平線・入道雲
NPO 法人松の実会 みらま〜る
NPO 法人トムトム あいあいクラブ
ボランティア香川
ぽかぽか保育園
(社福)松が丘保育園
NPO 法人ワーコレたんぽぽひろば たんぽぽはうす
きらきらぼし(子育て応援する会)
ちがぼ〜(茅ヶ崎に冒険あそび場をつくろう会)
NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会
茅ヶ崎里山公園倶楽部
ほのぼのビーチ茅ヶ崎
サーフ90 茅ヶ崎ライフセービングクラブ
NPO 法人湘南市民メディアネットワーク
湘南動物愛護病院
NPO 法人 WE21 ジャパンちがさき
認定 NPO 法人 NPO サポートちがさき
※感染拡大防止のため受入中止(3カ所)
NPO 法人トムトム あいあいクラブ/湘南動物愛護病院/
NPO 法人 WE21 ジャパンちがさき (順不同)

・体験期間 7月21日～9月10日 ※最低2日以上の体験を目標

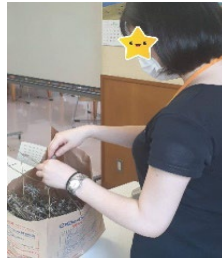
・参加人数 154名（中学生61名、高校生84名、大学生9名）



ビーチフェスティバルの受付



海のパトロール



ポプリ作り



ゴーヤの収穫

・シェア de ボランティア 8月23日(火)14:00～16:00 @茅ヶ崎市民文化会館 参加者12名

体験を振り返り、参加者で意見を共有する場。コロナ感染者が増加傾向にあったため参加者は少なかったが、学生の生の声を聴くことができました。



3グループに分かれグループワーク



ボランティアを漢字一文字で表すと…



■参加者体験レポートより(抜粋)

福祉施設

- ・興味のある仕事の内側まで見れる機会は少ないので、将来を考えるきっかけになった
- ・普段、関われない方と関わることができて貴重な体験となった
- ・「生きることを楽しくする」という大事なことを忘れずに過ごす素敵な方々に会えてよかった
- ・人の役に立てる嬉しさと達成感があった

子ども支援

- ・今回学んだ、コミュニケーション力と誰にでも親切に対応する力を今後、活かしていきたい
- ・「園児たちの好きなところを伸ばす」という可能性を広げるお手伝いが幼児教育において重要であると感じた
- ・子どもたちの遊びの中にも好きなものや個性があることが分かった
- ・子どもたちから物事の新しい見方を教えてもらった

環境/地域安全/社会教育 他

- ・緑の中で作業をしたり、自然が好きな優しい人と出会えていい経験ができた
- ・マイクロプラスチックについて知ることができて勉強になった
- ・海で遊んでいるのは、誰かが安全を守ってくれていることを知った
- ・ごみのポイ捨てが及ぼす問題について学べた
- ・ボランティアは思っていたより誰もが気軽に参加できるものだと感じた

■最後に

本年もコロナ禍でのプログラムとなりましたが、各々の関心・興味がある体験先を決め、普段の生活とは違う世界を知り、視野を広げることができたのではないのでしょうか。

ボランティア体験により地域を知り、また社会の課題にも目を向けることができたと思います。そしてこの体験が次へのステップ「自己実現」に繋がることを期待しています。